


施設名	勝山の舟着場・跡								
所在地	岡山県 真庭市								
管理者等									
施設種類・分野	河川								
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>室町時代に始まったとされる高瀬舟による旭川の船運において、勝山は最上流の船着場としてにぎわっていました。江戸時代までの船着場が城下から少し下流の「浜」にあって不便であったため、明治になって航路を改良し、問屋の蔵がある「町裏」まで遡上させたのが、現存する船着場です。</p> <p>船着場は、約700mにわたって続く玉石積み護岸と、現在3カ所で確認できる水制からなり、蔵へ連なる階段がそここに造られています。(文献2より抜粋)</p>		 <p>出典：岡山県HP</p>						
築造時期	明治初期		時期詳細	明治初					
関連人物	-								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	<p>巻石護岸は県下唯一のものであり、「ガンギ」と呼ばれる石段とともに、700mに渡って完全に残されている。巻石構造とは、柱や構造物の土際の部分を石で巻きめぐらし、腐れ留めをしたものをいう。(文献3より抜粋)</p> <p>大正14(1925)年、勝山から岡山までが鉄道で結ばれたことによって旭川の船運は衰退し、昭和9(1934)年の室戸台風で航路が荒廃したため、廃止されました。(文献2より抜粋)</p>								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-	選奨土木遺産(土木学会)	-	文化財(文化庁)	-	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	<p>文献1：土木学会 日本の近代土木遺産(改訂版)</p> <p>文献2：岡山県 (<a href="http://www.civil.pref.okayama.jp/hyakusen/spot/spot041.html">http://www.civil.pref.okayama.jp/hyakusen/spot/spot041.html</a>)</p> <p>文献3：建設コンサルタンツ協会 (<a href="https://www.jcca.or.jp/dobokuisan/japan/chugoku/katsuyama.html">https://www.jcca.or.jp/dobokuisan/japan/chugoku/katsuyama.html</a>)</p>								
管理者等のHP (URL等)	岡山県 <a href="http://www.civil.pref.okayama.jp/hyakusen/spot/spot041.html">http://www.civil.pref.okayama.jp/hyakusen/spot/spot041.html</a>								